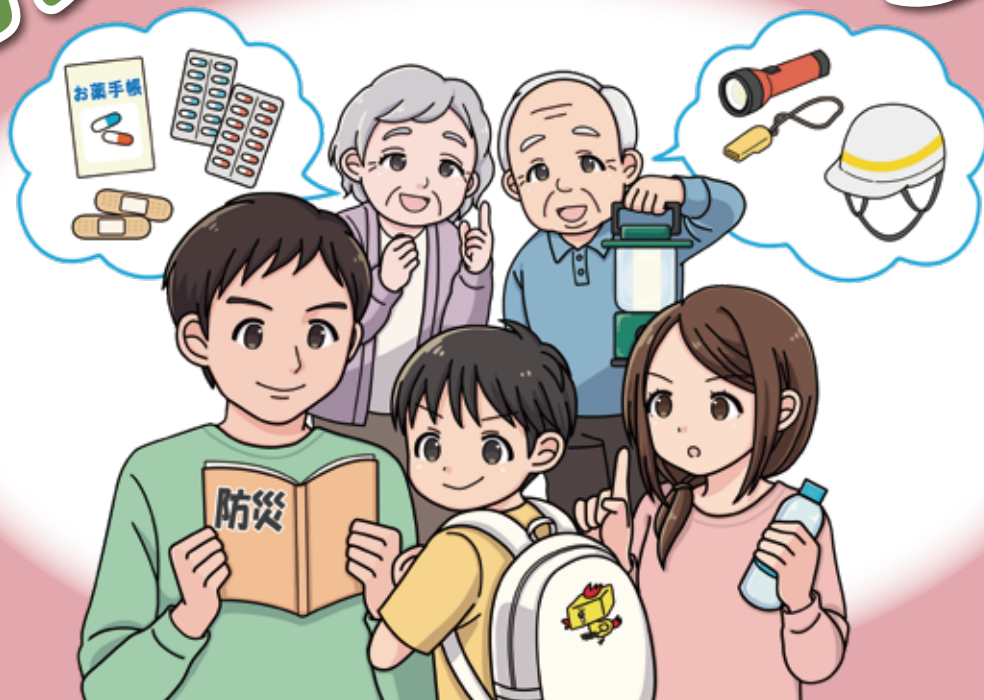


保存版

ネットでも
読めます



防災あんしんマップ



札幌圏 消防指令センター

令和7年9月16日から

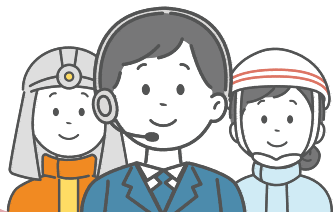
江別市からの119番通報 受付開始

札幌圏（札幌市・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・新篠津村）の119番通報はすべて札幌圏で受け付けします。
1秒でも早く・正確に出動指令を出せるよう、皆様をお願いしたいことがあります。

知ってほしい大切なこと

119番通報の
住所は
「江別市」
からお伝えください

ご協力をお願いします



映像通報システムの運用も始まります

NEW

言葉で伝えるにくい災害現場の状況を映像により正確に伝えることができる新しいサービスです。
災害が起きた時、通報された方のスマートフォンで災害現場の撮影をお願いすることがあります。消防から依頼されて撮影している場合があることをご理解ください。



Scan me

札幌圏消防指令センター

119番通報の手順

慌てず、落ち着いて指令員の質問に答えてください。



119番消防です。
火事ですか？
救急車ですか？

火事です



Point

最初に火事なのか
救急車なのかを伝える。



住所を教えてください。

江別市〇〇〇
〇〇番地の〇〇
〇〇〇（建物名）です。



Point

住所は「江別市」から
住所がわからないときは
目標物を伝える。



状況を教えてください。

住宅の1階から
火が出ています。



Point

災害の状況について
指令員に聞かれたことに
答える。

出動する消防車・救急車はこれまでと変わらず江別市の消防署所から出動します。

救急車が足りていません！！

全国的に救急出動件数が増加しています。
出動できる救急車には限りがありますので、本当に緊急で救急車を必要としている方のために適正利用にご協力をお願いいたします。



江別市

（令和7年8月作成版）

家族で備える

備えあれば憂いなし

- ・ 普段から家族で話し合って、緊急時の行動を決めておきましょう。
- ・ 地域の人たちと積極的に交流し、地域の防災活動に参加しましょう。
- ・ いざという時に備えて、非常持出品等を準備しておきましょう。

● 備蓄品・非常持出品等を確認しよう（最低3日分、推奨1週間分）

家族構成を考えながら必要に応じて準備しましょう。

備蓄品は普段から使う食品や日用品を少し多めに購入し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の備蓄を行うローリングストックで備えましょう。

避難所等での備蓄には限りがあります。自分で準備していたもので数日過ごせるように必要なものは用意しておきましょう。

備蓄品(例)

災害時、在宅避難や避難所等で過ごすために平時から準備しておきましょう。

食料品・飲料水
(1人1日3ℓ)



カセットコンロ、
携帯トイレ



ティッシュペーパー



ランタン



乾電池・携帯電話の
バッテリー



ポータブル
ストーブ



救援時のホイッスル

段ボール、
防災保温シート



給水ポリタンク
などの給水容器



ビニール袋、工具、ロープ



非常持出品(例)

避難所等へ避難する際に、すぐに持ち出せる様に準備しておきましょう。

現金・貴重品



懐中電灯・携帯ラジオ



常備薬



ライター・
マッチ



衣類・防寒衣



食料品・飲料水



寝袋・毛布



使い捨てカイロ
室内用上履き



厚手の
手袋



自分しか持っていない物・替えのきかない物

- ・ 粉ミルクや哺乳瓶、離乳食、紙おむつ、母子手帳等
- ・ メガネ、入れ歯、補聴器、お薬手帳、常用薬（持病の薬など）、大人用おむつなど
- ・ ペットフード



衛生用品(例)

- ・ 体温計、マスク、アルコール消毒液、ハンドソープ、ウェットティッシュなど



江別市からのお知らせ

災害の発生を防ぐことはできませんが、起こった時の被害をできるだけ少なくすること（減災）は可能です。普段の取り組みによってみなさん一人ひとりの防災力を高めてください。市や自治会等の避難訓練にも積極的に参加しましょう。

●避難行動要支援者避難支援制度

災害時の避難を地域の支援組織である自治会、民生委員児童委員等が手助けする制度です。災害時の避難に不安がある方や、この制度にご協力いただける自治会関係者は危機対策・防災担当まで、お問い合わせください。



▷個別避難計画

避難行動要支援者避難支援制度に登録している方を「誰が・どこに・どのように」

避難させるかをあらかじめ決めておく個別避難計画の作成を推進しています。

※詳細は市HP「避難行動要支援者避難支援制度について」をご確認ください。



避難行動要支援者
避難支援制度について



●防災情報サイト

北海道防災ポータル	URL http://www.bousai-hokkaido.jp/
北海道土砂災害警戒情報システム	URL https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/
札幌管区気象台	URL https://www.jma-net.go.jp/sapporo/
川の防災情報	URL https://www.river.go.jp/index/
北海道の道路情報総合案内サイト「北の道ナビ」	URL http://northern-road.jp/navi/
江別市消防・災害情報	URL https://www.119.city.sapporo.jp/saigai/sghp.html

●防災情報連絡先

江別市役所	382-4141
江別市消防本部	382-5432
災害案内（自動音声）	050-5846-3018
江別市水道部	385-1213
浄水場（夜間・休日）	382-2756
江別市土木事務所	383-5900
江別警察署	382-0110

道路緊急ダイヤル	#9910
停電・故障（ほくでん）	892-8112
ガスもれ（旭川ガス） （※プロパンガスの場合は取引販売店へ）	385-7913
電話の故障	113

●緊急連絡先

●火事・救急

119

●警察

110

●災害用
伝言ダイヤル

171

※使い方は下記をご覧ください。

ご存じですか？災害用伝言ダイヤル

地震などの大きな災害が起きると、家族や知人などに連絡をとるため、多くの方が一斉に電話をかけ、電話が繋がりにくい状況になります。そんな時に役立つサービスがNTTの「災害用伝言ダイヤル」です。



災害用伝言ダイヤル **171** で声を残す

171

伝言を録音するときは **1**

伝言を再生するときは **2**

〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

・被災地の人は自宅の電話番号を、
または連絡を取りたい人の電話番号を、
・被災地以外の方は被災地の人の電話番号を、
市外局番から入力する

〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

→ 伝言を吹き込む

→ 伝言を聞く

Web版 パソコンや携帯電話による確認方法

Web171
携帯災害用伝言板

各社のトップメニューから
「災害用伝言板」を開く

伝言を登録する場合
伝言を確認する場合

登録
確認
を選択して伝言を入力する。
を選択し、被災地の人の携帯
電話番号を入力して伝言を見る

パソコン・携帯電話
(インターネット)の
Eメールを利用する



固定電話や携帯電話が使えない状況でも、パソコン（インターネット）や携帯電話を使ったEメールは、比較的届きやすい場合があります。

地震に備える

わが家の安全対策

●大型家具・家電を固定する



背が高く、重量のある家具や家電は転倒防止金具などを使って固定しましょう。

●避難通路を確保できるよう家具の配置を工夫する



家具が倒れたり動いても、出入口を塞いだりしないように設置場所や向きを工夫しましょう。

●ガラスの飛散を防止する



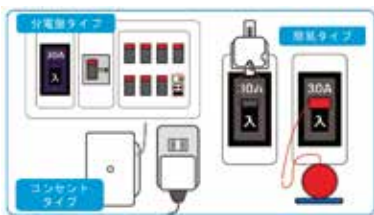
窓ガラスに飛散防止フィルムを貼りましょう。ガラスでケガをしないよう、室内にスリッパを用意することも有効です。

●就寝場所を安全にする



寝室や子ども部屋などにはできるだけ背の高い家具を置かないようにしましょう。

●感震ブレーカーを設置する



地震の揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める感震ブレーカーを設置しましょう。

●木造住宅の耐震性能を高める



市HP (木造住宅等
無料簡易耐震診断)

昭和56年以前に建築された木造住宅は、耐震性が不足している可能性があります。市では、木造住宅の図面による無料簡易耐震診断を実施しています。

携帯トイレの準備をしましょう

断水や排水管の破損で水洗トイレが使えなくなる事態に備えて、携帯トイレを備蓄しましょう。成人の場合、1日の排泄回数は5～7回といわれています。

携帯トイレの必要個数

1週間分

ひとりあたり(例)

7回×7日=49回分

携帯トイレ (汚物袋と凝固剤のセット) の使い方



①ポリ袋を便器にかぶせる (便器内の水に汚物袋が触れないように)



②汚物袋を便座の上からセットする



(※江別市では、災害時は燃やせるごみで収集します)

③凝固剤を入れて、用をたす。(投入のタイミングは製品による) 汚物袋を取り外して口を結ぶ。

地震時は在宅避難を選択できます

【洪水や土砂災害の場合は「避難指示」等が発令されたら必ず避難しましょう】

避難所は、災害で住宅に被害を受けた人たちの一時的な生活の場となり、また在宅、車中泊避難をする人たちを支援する拠点となる場所です。

避難所生活では、限られた空間で共同生活を送るため、トラブルに巻き込まれたり、感染症が広がるおそれがあります。自宅の建物に倒壊の危険がない場合は、自宅で避難生活を送る在宅避難が推奨されています。また、安全な場所にある親戚・知人宅への避難も検討しておきましょう。

※不安や危険を感じたら、ためらわずに避難所等へ避難しましょう

●在宅避難者も、避難所と同様の支援が受けられます!

在宅避難者も、避難所で生活する避難者と同じように、食料や物資、情報の提供などの支援を受けることがで



きます。在宅避難や車中泊避難をする場合は、開設している近くの避難所へ行き、受付に在宅避難者の人数や健康状態を伝えましょう。

避難所等について知ろう

指定避難所

災害により自宅へ戻れなくなった人たちが一時的に滞在する施設です。被災した人が次の住まいを確保するまでの間、生活する場所です。

指定緊急避難場所

災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所です。

●避難所の開設について

災害時に全ての避難所が開設されるとは限りません。

- ・地震の場合は建物の安全性を確認して開設を判断します。
 - ・洪水の場合は避難対象地域に応じて避難所を開設します。
- 開設する避難所については、電子メールやテレビ、ラジオ、SNS、防災情報提供サービスなど複数の手段でお知らせします。

●地震時の避難所（開設順位）

地震発生時は、被害状況や避難者数に応じ、段階的に避難所を開設します。

第1順位 ▶ 社会教育施設	市民会館、中央公民館、野幌公民館、青年センター、東野幌体育館、大麻体育館
第2順位 ▶ 主に小学校	全ての公立小学校、都市と農村の交流センター（えみくる）、江別第一中学校
第3順位 ▶ 中学校	全ての公立中学校（江別第一中学校以外）
第4順位 ▶ その他の避難所	上記以外の避難所

●洪水時の避難所（地域別目安）

洪水時には浸水想定区域外の避難所を開設します。分散避難のため、地域別の避難先は下記のとおりです。

町 名	避難 先（指定避難所）	
	優先して開設する施設	状況に応じて開設する施設
条丁目、緑町西、緑町東、萩ヶ岡、一番町、若草町、王子、牧場町、いすみ野、対雁、工栄町、新栄台	対雁小学校（見晴台17-1） いすみ野小学校（対雁113-1） 江別第三中学校（牧場町21） 中央中学校（新栄台57）	総合社会福祉センター（錦町14-87） ふれあいワークセンター（錦町3-5） 市民体育館（野幌町9）
上江別西町、上江別東町、上江別南町、上江別、ゆめみ野東町、ゆめみ野南町	東野幌体育館（東野幌町28-23） 東野幌小学校（東野幌町48） 野幌若葉小学校（野幌若葉町5-3） 江別第一中学校（上江別西町40） 野幌中学校（西野幌92-3）	東野幌青少年会館（野幌東町62-3） 野幌鉄南地区センター（東野幌本町62-1） 野幌農村環境改善センター（西野幌157） 野幌総合運動公園総合体育館（西野幌481） 江別高校（上江別444-1）
あけぼの町、東光町、朝日町、江別太、萌えぎ野中央、萌えぎ野東、萌えぎ野西	野幌公民館（野幌町13-6） 大麻体育館（大麻中町26-17） 大麻泉小学校（大麻泉町27） 大麻東小学校（大麻東町32） 大麻小学校（大麻宮町2） 大麻東中学校（大麻697-1） 大麻中学校（大麻宮町1） 文京台小学校（文京台70）	大麻公民館（大麻中町26-7） 野幌高校（元野幌740）
豊幌美咲町、豊幌花園町、豊幌はみんぐ町、豊幌	江別第二小学校（野幌代々木町39） 江別第二中学校（野幌代々木町53）	市民体育館（野幌町9）
篠津、美原、中島、八幡	市民会館（高砂町6） 中央小学校（向ヶ丘54）	
元野幌、角山	いすみ野小学校（対雁113-1）	市民体育館（野幌町9）
東野幌、西野幌	野幌小学校（西野幌252）	立命館慶祥中学校・高等学校（西野幌640-1）
大麻、大麻桜木町、大麻ひかり町	大麻西小学校（大麻扇町1） 大麻小学校（大麻宮町2）	大麻西地区センター（大麻沢町26-2）



リアルタイム空き情報
配信プラットフォーム

VACAN (バカン)



QRから確認



<https://vacan.com/area/ebetsu-city-evacuation/evacuation-center/12>

避難所の開設、混雑リアルタイム状況がスマートフォンなどで確認できます。

避難所の収容人数などの詳細は江別市HP(QR)の江別市地域防災計画(資料編)から確認



江別市HP(地域防災計画)

風水害に備える

5段階※¹の警戒レベルに応じた避難行動を確認しましょう

※ 1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

<避難情報等>

<防災気象情報>

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	【警戒レベル相当情報(例)】
高 警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保!	既に災害が発生・切迫している状況です。 命が危険ですので、直ちに身の安全を確保 しましょう。	緊急安全確保 〔江別市が発令〕 ※江別市が災害の状況を確実に把握でき るものではない等の理由から、警戒レベル 5は必ず発令される情報ではありません。	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
《 警戒レベル4までに必ず避難! 》			
危険度 警戒レベル4 危険な場所から 全員避難	災害が発生する危険が高まっています。 速やかに危険な場所から避難先へ避難し ましょう。	避難指示 〔江別市が発令〕 ※避難指示は、令和3年度の災 対法改正以前の避難勧告のタイ ミングで発令されます。	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 危険な場所から 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障が いのある方、乳幼児等)とその支援者は危 険な場所から避難をしましょう。その他の 人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 〔江別市が発令〕	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 〔気象庁が発表〕	これらは、住民が自主的 に避難行動をとるために 参考とする情報です。
低 警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 〔気象庁が発表〕	

【警戒レベル5】では既に災害が発生・切迫している状況です。また、必ず発令されるものではありません。

**【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。**

キキクル(気象庁)

水害の危険度分布はここ
から確認することがで
きます。



●水害発生時における避難の心得

- ・ 二人以上での避難を
避難する時は隣近所に声をかけ合いましょう。
- ・ 動きやすい恰好で
リュックで手は自由にしておき、長靴ではなくひも付き運動靴で避難しましょう。
- ・ 洪水氾濫する前に避難を
氾濫水は勢いが強く、膝程度の水深で歩くのが困難になります。また、水の濁りで道路状況がわからず、水
路やふたの開いたマンホールの穴などの危険に気づけません。洪水氾濫が発生する前に避難しましょう。

氾濫水は勢いが強い!

氾濫水は濁っている!



●江別市で発生した過去の水害

昭和56年8月水害

発達した日本海低気圧による前線が北海道上空に停滞し、3日間続いた
強い雨と三陸沖に達した台風12号の影響で、道内の多くの地域で洪水と
なりました。石狩川の最高水位は9m23cmを記録しました。
江別市は、石狩川をはじめ、その支流、市内の小河川排水溝などが増水、
溢水し、さらに石狩川堤防2箇所と幌向川堤防1箇所が決壊しました。洪
水による避難地区は野幌・大麻の高台地区を除き全市的に及びました。

■被害状況

家屋の全壊	4棟
床上浸水	416棟
床下浸水	605棟
避難者	5,314人(1,526世帯)
避難所開設期間(最大)	16日間



昭和56年8月水害(豊幌地区)の状況

●雨の降り方の程度(1時間雨量)

10~20mm



地面一面に水たまりが
でき、話し声が聞き取り
にくくなります。

20~30mm



土砂降りの雨、傘をさ
していても濡れてしま
うほどの雨です。

30~50mm



バケツをひっくり返し
たような激しい雨です。

50~80mm



滝のように降り、あたり
が水しぶきで白っぽく
なります。水害発生
の可能性が高まります。

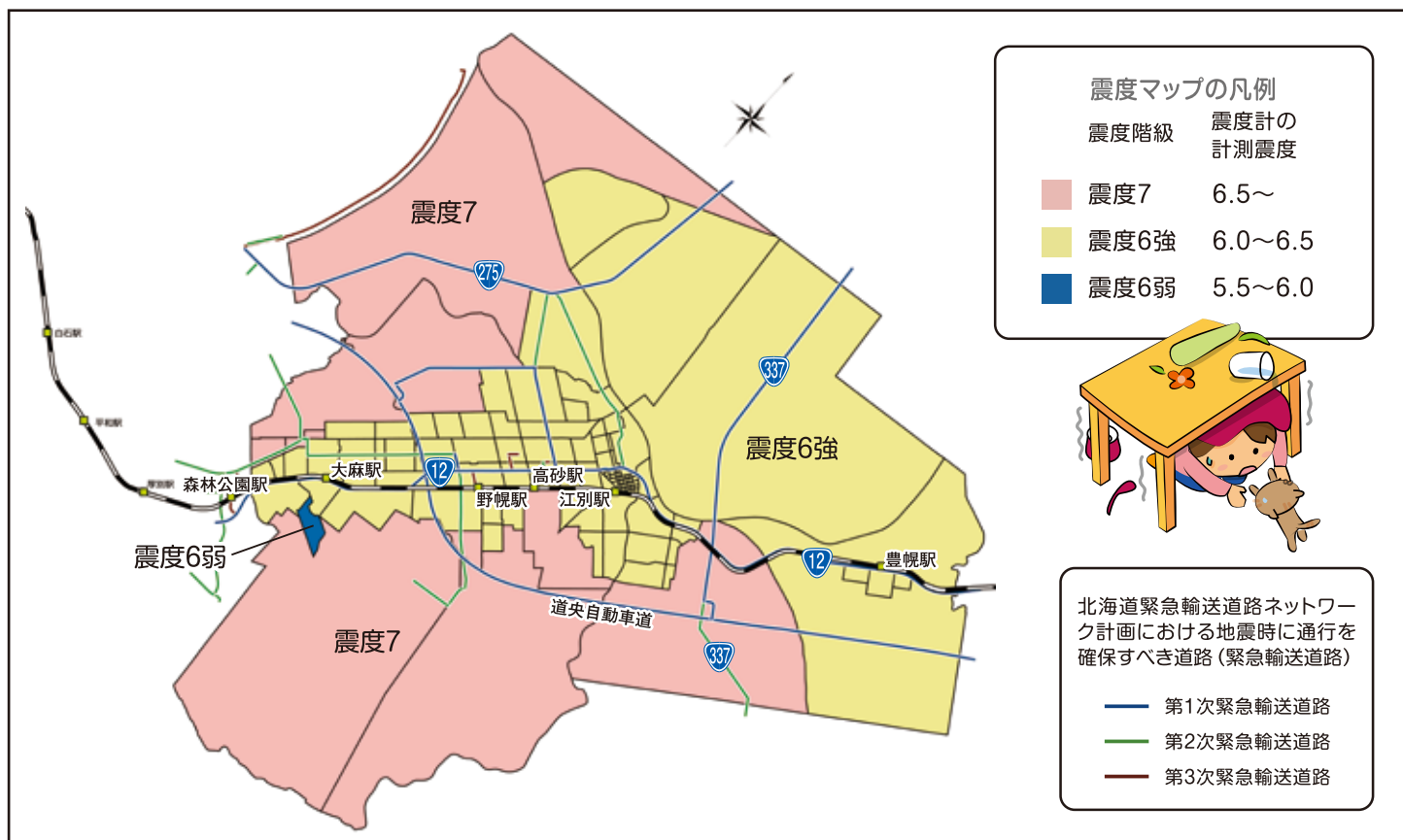
80mm以上



息苦しく圧迫感があり
ます。大規模な災害発
生の可能性が高く、厳
重な警戒が必要です。

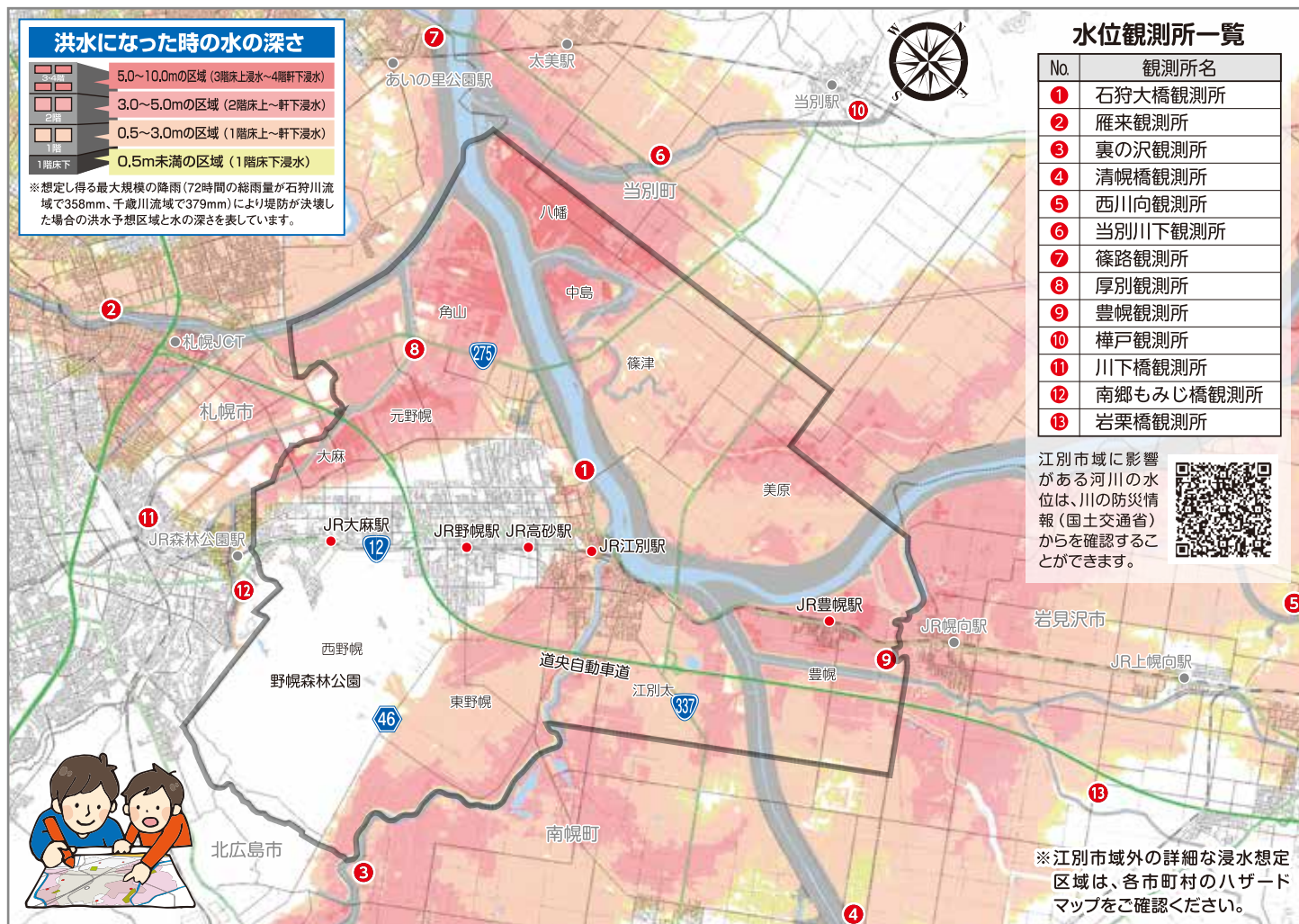
●江別市揺れやすさマップ

江別市で想定する地震のうち揺れが最大となる場合の震度の分布



●江別市洪水浸水想定マップ(市全体図)

江別市で想定し得る最大規模の降雨により堤防が決壊した場合の洪水予想区域と水の深さ



素早く、正確な情報を入手し
自分や家族の身を守ろう

江別市防災情報提供サービス

江別市内の気象情報や避難情報、避難所開設情報など緊急のお知らせを
電子メール・電話・FAXでお知らせするサービスです。



配信する内容

●気象情報

- ▷特別警報 大雨、暴風、暴風雪、大雪
- ▷警報 大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪
- ▷土砂災害警戒情報
- ▷記録的短時間大雨情報
- ▷その他 緊急で危険が伴う気象情報など



●地震情報

震度4以上



震度観測点は高砂町と
緑町の2箇所あります。

気象情報、地震情報は気象庁から発表される情
報を自動で配信しています。

国民保護情報（Jアラート）については、国から緊
急速報メールが配信されます。受信できない場合
は☎381-1407へご連絡ください。

●避難情報

▷高齢者等避難

避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は危険な場所から避難。その他の人は避難準備。

▷避難指示

速やかに危険な場所から避難先へ避難を!!

▷緊急安全確保

既に災害が発生・切迫している状況です。命の危険があるので、直ちに安全確保!

●その他緊急のお知らせ

断水情報、避難所・給水所開設情報、
ゴミの収集日情報など

避難情報、その他緊急のお知らせは市から発信
する重要な情報です

●登録方法

▷電子メール ⇒ bousai.ebetsu-city@raidan.ktaiwork.jp

又は右のQRコードから空メールを送信。

▷電話、FAX ⇒ ☎381-1407（総務部危機対策・防災担当）へ連絡

※地震等により停電が発生した場合は、電話・FAXによる情報の受取りが出来ない場合がありますので「電子メール」での登録を推奨しています。

災害が
起こってから
だと遅いよ
事前に
登録しよう



その他情報を受け取る方法

●江別市ホームページ 「江別市防災情報」

URL

<http://bousai.city.ebetsu.hokkaido.jp/>



●LINE公式アカウント「江別市」

友だち追加はID検索またはQRから

ID @ebetsucity



●X (旧Twitter) 「江別市広報広聴課」

URL

https://x.com/ebetsu_city/



●Facebook 「いまココえべつ（江別市役所）」

URL

<https://www.facebook.com/imacoco.ebetsu/>



●防災アプリ「Yahoo! 防災速報」「Hazardon」

「地域設定」で、「江別市」
を選択してください。

●江別市防災情報提供サービス「テレホンサービス」

配信した内容を自動音声で確認できます。（登録は不要です。）

電話番号 **050-5533-8204** *通話料はご負担願います。

●地デジ広報（テレビ8ch）

8ch (UHB) を選択 → dボタンを押す → 「地デジ広報」を選択



お問い合わせ先

総務部危機対策・防災担当 011-381-1407